

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【公開番号】特開 2020-96943 (P2020-96943A)
【公開日】令和 2 年 6 月 25 日 (2020.6.25)
【年通号数】公開・登録公報 2020-025
【出願番号】特願 2020-32023 (P2020-32023)
【国際特許分類】

A 6 1 C 15/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 C 15/02 5 0 2

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 3 日 (2020.6.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

把持部分およびクリーニング部分を備える歯間クリーナであって、前記歯間クリーナは、細長いボディによって形成され、前記細長いボディは第 1 の材料から作られ、前記クリーニング部分は、コーティングを形成し、かつ前記第 1 の材料よりも柔らかい第 2 の材料によって被覆され、前記コーティングは、前記被覆されたクリーニング部分から延びる可撓性ブラシフランジを形成し、前記細長いボディは、被覆されたときに前記クリーニング部分を形成するクリーニング部分ボディを備え、前記ブラシフランジは、前記細長いボディに沿って長手方向位置に配置された、長手方向に間隔を置かれたブラシフランジの複数のペアを含み、ブラシフランジの各ペアは、第 1 のブラシフランジと、前記第 1 のブラシフランジと長手方向に整列され、かつ前記第 1 のブラシフランジから前記細長いボディの反対側に配置される第 2 のブラシフランジとを含み、2 つだけのブラシフランジが前記細長いボディに沿った 1 つ以上の長手方向位置に配置される、歯間クリーナ。

【請求項 2】

前記第 1 の材料は、プラスチック材料である、請求項 1 に記載の歯間クリーナ。

【請求項 3】

前記第 1 の材料は、熱可塑性プラスチック材料である、請求項 1 に記載の歯間クリーナ。

【請求項 4】

前記第 2 の材料は、エラスチック / 弾性材料である、請求項 1 に記載の歯間クリーナ。

【請求項 5】

前記第 2 の材料は、ゴム材料である、請求項 1 に記載の歯間クリーナ。